

大気汚染改善のための JICA対中協力の進捗

国際協力機構 (JICA)
地球環境部 環境管理第一課
村瀬 憲昭

大気汚染改善に向けた対中協力

- 円借款
 - 環境整備事業等(7件実施中)
- 技術協力(実施中及び実施予定)
 - 大気中の窒素酸化物総量抑制プロジェクト
 - オゾン及び微小粒子状物質(PM2.5)抑制のための計画策定能力向上プロジェクト(2014年度開始)
 - 環境にやさしい社会構築プロジェクト(新規:検討中)
- 草の根技術協力
 - モニタリング能力向上等(3件実施中)

技術協力(2014年度後半開始予定)

「環境にやさしい社会構築プロジェクト」

実施機関: 環境保護部 日中友好環境保全センター他

協力機関: 環境保護部 関連部局、地方政府 関連部局

プロジェクト期間: 2014年度後半から5年間程度(予定)

協力内容: 専門家派遣(長期+短期)、訪日研修、現地セミナー開催等

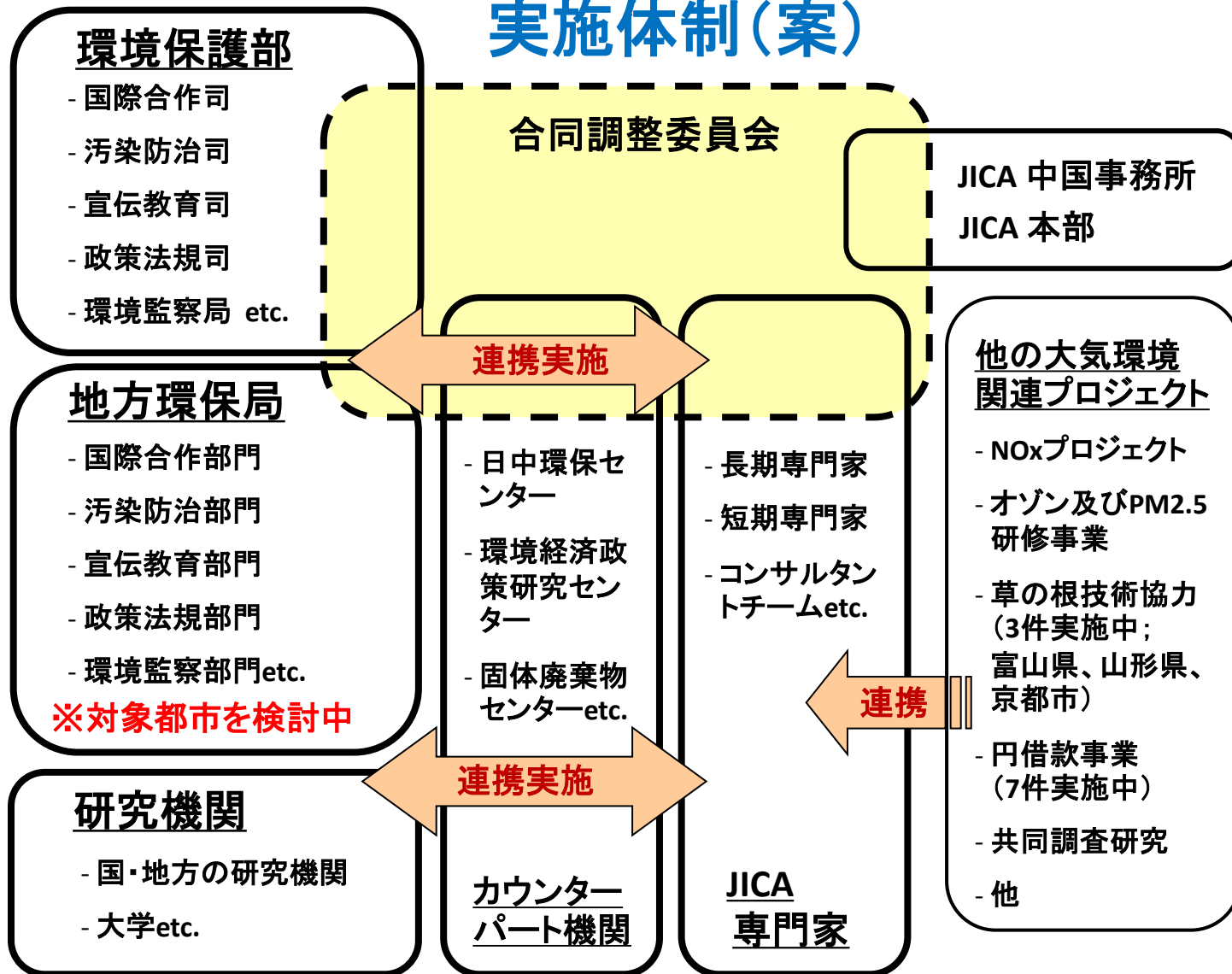
プロジェクト内容(案)

-大気汚染対策を中心とした以下の活動について協議中-

- (1) 地方環境保護庁や企業の環境管理能力向上支援
- (2) 家庭における大気汚染物質排出抑制行動の推進支援(家庭での石炭使用削減など)
- (3) 環境モニタリング・分析能力強化(PM2.5、VOC含む)
- (4) 政策検討・調査研究(⇒内容検討中)
- (5) 環境教育、企業間連携に関する協力他

⇒2014年7月に、協力内容の詳細を検討するための調査団派遣予定

環境にやさしい社会構築支援プロジェクト 実施体制(案)



⇒日中環保センターをプラットフォームとし、複数の機関と連携して実施

技術協力

「大気中の窒素酸化物総量抑制プロジェクト」

実施機関: 環境保護部 汚染物質排出総量抑制司 大気処 他

プロジェクト期間: 2013年3月～2016年3月

協力内容: 専門家派遣、排ガス測定器等の機材供与、研修 他

主な進捗・成果

●技術ガイドラインの作成

- セメント、鉄鋼、火力発電所を対象にしたNO_x抑制に係る技術ガイドライン初稿を作成。
- 中国の現状を踏まえた、実用的なガイドラインを作成予定。

●企業調査・技術アドバイスの実施

- 選定したモデル企業に対し、排ガス測定およびNo_x排出マップを用いた技術アドバイスを実施。
- 今年度も継続し、成果をガイドラインに反映予定。

●拡散シミュレーションの実施

- シミュレーションモデルを構築しNO_x排出量低減の効果を把握する手法を導入する。

技術協力(2014年度開始)

「オゾン及び微小粒子状物質(PM2.5)抑制のための 計画策定能力向上プロジェクト」

実施機関: 環境保護部 污染防治司 大気処 他

協力内容: 訪日研修(年1回×3年を想定)、現地セミナー

日本側協力機関: 環境省、地方自治体、研究機関、産業界等

主な進捗・今後の予定

● 訪日研修の開催

2014年6月23日—7月4日に中国側研修員が来日予定。

アジア大気汚染研究センターの協力を得て、訪日研修を開催する。

● 現地セミナーの共同開催(検討中)

中国大気環境改善のための都市間連携で行うセミナーと開催時期を合わせて行うことで相乗効果を期待

今後の協力について

越境大気汚染問題への協力について、以下の点を重視

- ・学術連携を通じた汚染状況の把握及び発生源メカニズムの解明を目的とした支援
- ・科学的根拠に基づいた政策・対策の立案・実施支援

都市間連携事業とJICA事業との連携

- ・中国地方省での大気汚染モニタリング、排出削減対策の立案、企業・市民を対象とした対策実施等に関する知見の共有・共同実施
- ・中国地方省と日本の企業が接点を持つ機会の提供
- ・日本での研修実施、現地への専門家派遣に関する協力
- ・現地セミナーの共催

ご清聴ありがとうございました。